# 2025年度 一般社団法人日本臨床化学会評議員会議事録

日時　：2025年11月8日（土）8：30-9：20
会場　：ウインクあいち（第1会場　2階大ホール）
議長　：三井田　孝 理事長
出席者数73名、議決権行使57名、委任状7名　計137名、全評議員数169名

## 議　題

開会の辞（三井田 理事長）
・本会名誉会員である河合忠先生への黙祷を行ったあと会議を開催した。
第65回年次学術集会長挨拶（齋藤 年次学術集会長）
・年次学術集会長からご挨拶があった。
1．議事録確認者の指名（三井田 理事長）
・城野理事、中沢理事が指名された。
2．報告事項
1）庶務報告（吉田 理事）
①学会会員現状報告
・2025年10月24日時点で、正会員1,558名、正会員（30歳未満）161名、評議員169名となっており、30歳未満の若手会員が順調に増加している。
・役員数は、代表理事1名、理事19名、監事2名、評議員169名。
・企業会員は1社が新規入会し、合計39社となった。
②事業報告・事業計画
・2025年6月21日に開催した理事会以降、各種委員会などを開催し、学会誌は順調に発行している。ニュースレターも継続して発行できている。
2）常置委員会報告（吉田 理事）
①編集委員会報告
・学会誌は、53巻4号～54巻4号までを発刊した。
・ACBのインパクトファクターは2.1程度であった。日本の投稿数は減少傾向にある。
・投稿論文の査読者選定用リスト作成のため評議員の先生方の専門分野についてアンケートを実施する予定。ご協力いただきたい。
②国際交流委員会報告
・IFCC eNewsに2024年度学会賞受賞者の研究紹介を掲載した。
・Global MedLab Week2025は、岡田先生に作成していただいた動画を提出した。
・APFCB Newsの2025年第1号に第64回年会報告、第2号に学生シンポジウム受賞者の受賞演題の紹介と感想を寄稿した。
・副委員長に惠淑萍先生が推薦され、理事会審議の結果承認された。
③教育委員会報告
・2025年度認定臨床化学者は、新規19名、更新は16名全員が承認となった。
・2025年度精度保証管理者制度の認定試験は、2025年12月21日（日）に開催予定。今年度の更新申請対象者はなし。申請期間は2025年10月15日～2025年11月13日。
・年次学術集会内のセッションで、日臨技と合同の更新用セミナーを実施している。
・試験委員長に平山先生、副委員長に小野先生が就任されることが報告された。
④学術連絡委員会報告
・各専門委員会のプロジェクトが進んでいる。
・2026年度日本臨床検査医学会の共催シンポジウムの担当はリポ蛋白検査専門委員会に決定した。
⑤集会・広報委員会報告
・バナー広告は、現在4社のみ公開している。
・Xの運用について編集委員会から提案があり、学会専用アカウントを作成し運用することが事会で承認された。運用は規定を作成のうえ開始する。
⑥学会賞選考委員会報告
・2025年度JSCC StudentAwardの学生シンポジストについて報告があった。23名応募があり10名が学生シンポジストとしてノミネートされた。
・来年度の学会賞、YIA、JSCC StudentAwardの実施要綱について変更はなし。学会賞の締め切り

は2026年3月31日（火）必着となった。
・学会賞の協賛金について例年2社のみとなっているので多くの企業にご協力いただきたいと報告がされた。

⑦法務委員会報告
・2024年度に関する利益相反アンケート調査を行った。回答率は100％であった。

⑧あり方検討委員会報告
・企業会員との連携強化のため、連携シンポジウム「臨床化学検査の価値創造：医療現場と産業の共創」を年次学術集会（3日目）に開催予定。

⑨若手育成委員会報告
・若手会員を対象にした全国勉強会について、今年度8月に実施した勉強会では約150名もの参加があったことが報告された。事後アンケートでは好意的な感想が得られた。
・年次学術集会3日目に若手同士の学術的な交流や施設間連携を促進する若手シンポジウムを開催予定。まだ余裕があるので参加対象40歳未満の若手会員の飛び入り参加も歓迎する。
・今後は合宿企画などの機会について委員会で検討している。

3）支部報告（吉田 理事）
・9支部について、今年度も各支部で活発に活動が行われた。
① 北海道支部、②東北支部、③関東支部、④甲信越支部、⑤東海・北陸支部、⑥近畿支部
⑦中国支部、⑧四国支部、⑨九州支部

4）学会賞関連報告（三井田 理事長）
・今年度の受賞者は下記のとおり決定した。会員総会にて表彰式を行う。
「学会賞」学術賞1名、奨励賞3名、論文賞1名、技術賞3社
・Young Investigator Award (YIA)報告
今年度の受賞者は8名となった。会員総会にて表彰を行う。
・JSCC StudentAward報告
応募者の中から抄録を基に10名を選出し、学生シンポジウムのシンポジストに推薦した。
年次学術集会当日、審査員が学生シンポジウムの発表について当日審査をし、受賞者は5名となった。
・若手育成助成金報告
個人研究は鬼木健太郎先生、黒崎祥史先生の2件、多機関共同研究は尾田一貴先生の1件が採択されたことが報告された。

5）認定関連報告（三井田 理事長）
・2025年度認定臨床化学者の合格者ならびに認定臨床化学・免疫化学精度保証管理者試験の詳細が報告された。

6）第66回年次学術集会報告（恵 第66回年次学術集会長）
・2026年10月30日（金）～11月1日（日）に、北海道大学で開催 する。テーマは「彩！臨床化学の大地」とした。

7）第67回年次学術集会報告（上田 第67回年次学術集会長）
・2027年9月3日(金)～9月5日(日)に大阪国際交流センターで開催されることが報告された。

3．審議事項
1）2026年度予算案（大川 理事）
・2026年度の予算案について、収入の部、支出の部に関する詳細について説明があり、評議員会にて承認となった。

2）評議員追加について（三井田 理事長）
・小飼貴彦先生の評議員追加について、理事長より推薦され、承認となった。

4．閉会の辞（三井田 理事長）
・ 理事長より挨拶があり、理事会は閉会した。

以 上

2025年11月8日
一般社団法人日本臨床化学会評議員会

議長　三井田孝

議事録確認者　城谷了博史

議事録確認者　中沢隆史